

業 種／サービス業
 主な事業内容／飲料、食品製造販売
 従業員数／250人

滞在時を想定し、本社ビル独自の「災害時生活マニュアル」を策定

独自に策定した「災害時生活マニュアル」を、各階にある被災時用の水、簡易トイレ、救急箱等と同じ場所に50部ずつ配置している。これは、発災時に取るべき具体的な行動の手引きとなっている。

スマホ対応の手引きも作成しているが、敢えて紙媒体にした理由は、スマホは家族との連絡に使うよう配慮したこと、充電切れを考慮したことによる。

停電時、3日間落ち着いて過ごすための生活マニュアル



各フロアコーナーにある防災用品とマニュアル

会社のビルに

滞在する

会社のビルに「滞在」するために、「食べる」「寝る」「トイレ」それぞれをフロアごとに区分けしている。

14階以上	基本的に滞在しないフロアとして想定
13階	食堂フロア
12階	備蓄倉庫
5、11階	滞在フロア
4階	体調不良者の対応エリア
3階	一般従業員の就寝フロア
B1階	組立式トイレ設置フロア

食べる

13階フロアは、食料の配布とお湯を使う昼食を食べるときに利用。決められたメニューを3日間食べる。



赤いコンセントは非常用

昼食は温かいご飯やパスタ



取りやすさを第一に配置された備蓄品



重要な水は多めに備蓄

寝る

寝室として男性・女性・負傷者等にエリア分けし、要望があれば、仕切り用ダンボールも設置できる。寝具も備蓄している。



用途別に明るさの違うランタンを準備



寝袋が用意された備蓄倉庫

トイレ

従業員のために、各階に200回分の簡易トイレを備蓄している。また、地下1階には汚水直結式災害用トイレがあり、社外の在館者や外部の帰宅困難者も利用できる。



防臭袋に入れ、自身で集積所へ運ぶ

従業員以外のお客様等の在館者向け備蓄品を、滞在中にもらうフロアにあらかじめ配置している。